

本日から第13回全日本学生フォーミュラ大会がエコパ(静岡県)で開幕しました。  
今年も、熱い戦いが繰り広げられます。  
今大会は海外からの14チームを含む90チームがエントリーし、初日のPM4:00現在、海外10チームを含む79チームが受付けを済ませ、ピット設営～車検を受けております。  
開催期間は 2015年 9/1(火)～9/5(土) です。



### ■開会式

スタジアムでの開会式。窪塚常務理事、松本実行委員長の開会宣言でスタートです。  
雨のため、学生は観客席での参加になりました。



### ■車検

競技に先立ち車検が始まりました。  
車両が規定どおりできているかを検査します。  
受付後、最初の関門です。審査員の厳しい確認を受けます。車検をいち早く通過できるかどうか。  
今後の審査に大きな影響があります。  
まさに、真剣勝負の火蓋が切られました。

**お知らせ:** 今年のディリーニュースは、初日の1日(火)は夕刻です。  
明日からは毎朝発行になります。Web siteにもアップされます。お楽しみに!!

## ■今日の予定

- ・8:00～ 昨日に引き続き、車検と静的審査
- ・9:30～ プラクティス走行開始

## ■静的審査

コスト書類と車両との整合性、車両の工夫点、企業への提案を審査する静的審査が行われています。



デザイン審査



コスト審査



プレゼン審査

## ■車検

1日(火)は雷雨により、しばしば作業が中断されましたが、2日(水)より天候がやや回復し、スケジュールにそって作業が行われています。



チルトテスト(燃料等の漏れ確認)



重量測定

## ■プラクティス

2日AM10:00現在、早朝の雨による路面状況の悪化により、プラクティス走行を行っているチームはありません。

無料シャトルバスによる15分毎(11:15～13:15は30分毎)の運行が始まりました。お気軽にご利用ください。



## ■ 今日の予定

- ・7:30～ プラクティス
- ・8:00～ 車検・アクセラレーション・スキッドパット
- ・13:30～ オートクロス
- ・全エリアのガイドツアーが始まります。
- ・企業PRコーナーの展示が始まります。
- ・EV部品展示が始まります。



オートクロス準備中！

## ■ 昨日の様子

### ● 車検



急激に路面状況が回復し、多くのチームがブレーキテストに臨みました。

### ● プラクティス



車検が終了したチームのプラクティスが始まりました。  
ピットから動的審査エリアへはローダーを使って移動します。

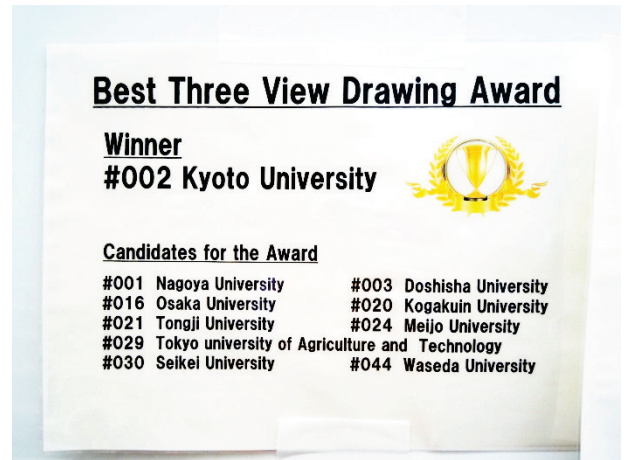
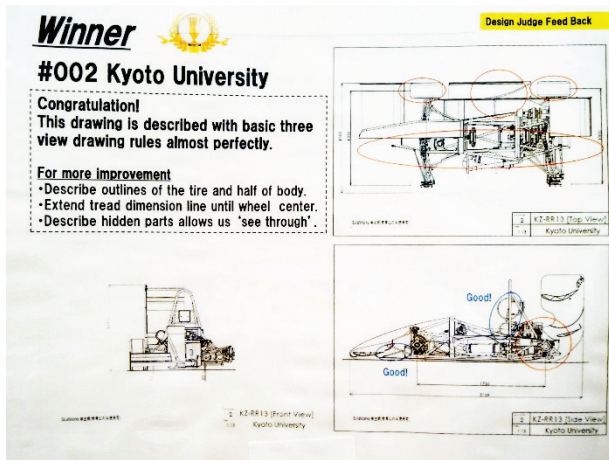
### ● 車検進捗表

2日(水)PM5:30現在、24チームが車検を終え、  
3日(木)の動的審査に進みます。  
いよいよ会場にエンジン音が鳴り響き、会場が盛り  
上がりを増してきました。

審査の進捗状況は受付テントわきのボードに随時  
貼り出されます。

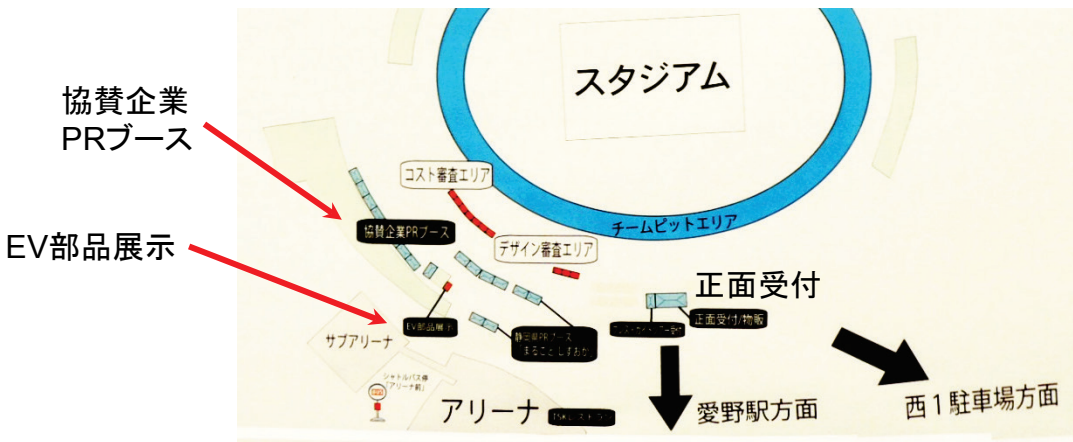


● 最優秀三面図賞



デザイン三面図賞の結果が発表されました。  
最優秀賞は京都大学、その他9校が受賞しました。

● 協賛企業PRブース、EV部品展示が始まります。



スタジアム前の広場では、50社を超えるスポンサ各企業PRブースを設置しています。  
最新のEV部品の展示も始まりました。

● 学生フォーミュラ スマホ用ページのお知らせ



学生フォーミュラ スマホ用ページでは大会情報を随時更新しています。  
3日(木)~5日(土)には、ライブ映像配信を行っています。  
ぜひご活用ください。

最新の計測結果は左のQRコードから速報を確認することができます。  
以下のURLから総合情報を見ることができます。

<http://dp3.jp/result/201509/>

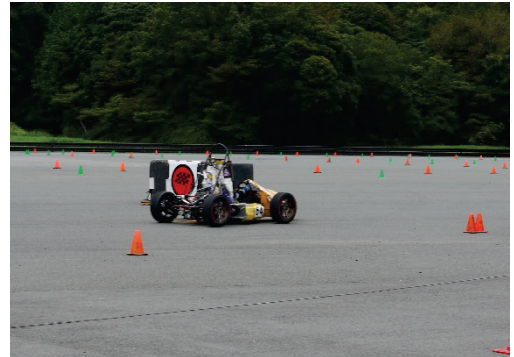
■ 今日の予定

- ・7:30~ プラクティス
- ・8:00~ 車検・エンデュランス/効率

■ 昨日の様子

いよいよ本格的な動的審査が始まりました。その様子をお伝えいたします。

● アクセラレーション



75mの直線加速能力を競います。スタート時の無駄なタイヤの空転を抑えるのがポイントで中盤からは駆動力勝負となります。

● スキッドパット



左旋回と右旋回の周回タイムの平均を競います。車両の旋回性能が問われる審査となっています。

● オートクロス



直線、ターン、スラローム、シケインが組み合わされた約800mのコースの周回タイムを競います。テクニカルなコースレイアウトで、車両の総合性能が試されます。  
3日(木)は午後から雨が激しくなったため、オートクロスは中断されました。

●チームインタビュー

■名古屋大学



マシンコンセプトは、「フォーミュラエンターテイメントマシン」で、達成手法として低重心化、マスの集中化に取り組まれたそうです。マシンのこだわりポイントは可変ウイングだそうで、動的審査中、是非ご注目ください。今年の目標は昨年と同じ優勝です。

■Graz University of Technology (オーストリア)



日本大会初出場で世界中を転戦しているため、既に今年4戦目となりました。マシンの仕上がりに自信があり、優勝を目標としているそうです。他国の大会との様々な違いに苦戦しながらも、着々と準備を進めていました。

●ガイドツアー



学生OBによる観戦ガイドツアーを実施しています。ガイドをご希望の方は、受付左のテントにて受け付けております。専用バスも用意しておりますので、どなたでもご利用ください。お一人でも参加できます。

●お知らせ

5日(土)は愛野駅、掛川駅からもシャトルバスが運行されます。時刻表は以下のURLからご確認ください。

[http://www.jsae.or.jp/formula/jp2/audience/docu/bus\\_time.pdf](http://www.jsae.or.jp/formula/jp2/audience/docu/bus_time.pdf)

本日でいよいよ最終日になりました。天候にも恵まれ、熱い戦いになりそうです。

## ■今日の予定

- ・7:30～ プラクティス
- ・8:30～ エンデュランス
- ・16:00～ 公開プレゼン、交流会
- ・17:20～ 表彰式

## ■昨日の様子

### ●エンデュランス

オートクロスとほぼ同じコースを、2人のドライバーが10周づつ、合計20周走ります。2台同時に走行するため、追い越しエリアが設けられています。



### ●企業ブース

スポンサー企業のPRコーナーも、賑わいを見せてきました。今年約60社のブースが設置されており、実際の部品やカットモデル、レーシングマシンが展示しています。また、学生が企業担当者に熱心に質問する姿も多く見受けられました。



地元名産品コーナーでは、お茶のサービスも行われていました。

●デザインファイナル

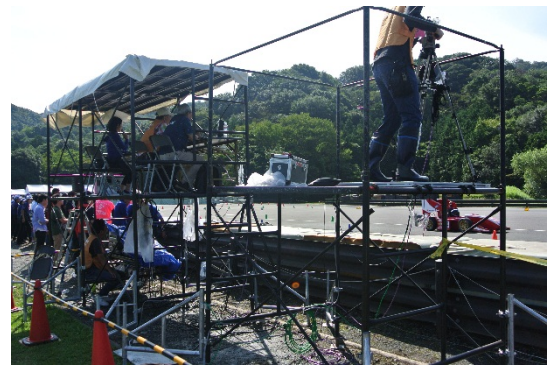


今回のデザインファイナルは、多くの方が観覧し過去最大規模での開催となりました。デザインファイナルには、Graz University of Technology、京都大学、大阪大学、横浜国立大学が進出しました。

●ライブ配信

動的審査はコース脇放送席から実況中継されます。映像はスタジアムの大スクリーン等で放映された他、以下のURLからもご覧になれます。

<http://www.ustream.tv/channel/studentformula-2012>



●シャトルバス



9月5日(土)は愛野、掛川駅からアリーナ、動的審査会場間を運行するシャトルバスが運行されています。バスは、西第一駐車場、エコパアリーナ、東第2駐車場(動的審査エリア)間を、約30分ごとに運行しています。(バスのダイヤにご注意ください。)是非ご利用ください。